

憲法改悪を許さない全国署名 各地でこんな取り組みが ⑬

2022年1月21日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com 03-3221-4668

世論は憲法改正など望んでいない 年始から各地で宣伝・署名行動展開 「憲法改悪を許さない全国署名」で、 国会を、審査会を、改憲勢力を包囲！

各地の取り組みから

北海道 市民と野党の共同で新春キャラバン宣伝 **南空知**
「南空知1市4町の会」（夕張市、栗山町、長沼町、由仁町、南幌町の会）と南空知
憲法共同センターは1月5日、新春キャラバン宣伝を展開しました。

由仁駅前に市民と立憲民主党、日本共産党、社民党の地方議員ら野党の代表が集合し訴えました。長沼町、南幌町をめぐり宣伝しました。前日予定していた夕張市と栗山町の行動は折からの猛吹雪で中止を余儀なくされました。

青森 猛吹雪の中、宣伝・署名行動 **青森市・茶屋町9条の会**
青森市茶屋町の茶屋町9条の会は1月7日、街頭宣伝・署名を行いました。
猛吹雪のなか、のぼり旗も雪にまみれ、ハンドマイク訴えるメンバーも全身真っ白になりながらも「敵基地攻撃能力保有反対」「戦争反対」を呼びかけました。

青森 厳寒・雪のなか「9条守れ、憲法生かせ」と訴え **青森市**
医療や介護の職場で働く職員たちが1月7日、雪が降りしきる厳寒の青森市内で、新年初の行動を取り組み、「9条守れ、25条生かせ」とアピールしました。
参加した約40人は、「守ろう！憲法9条」「生かそう憲法25条」のプラカード、横断幕やのぼりをかけ、スピーチでは「憲法が改憲の危機にさらされている、私たちは医療人として命を守る立場から9条改憲を許しません」と訴えました。
この行動は、青森保健生協、社会福祉法人虹、あおもり保健企画の職員らが17年前から、9条と25条にちなんで毎月9日と25日の早朝に取り組んでいる街頭宣伝の一環です。

山形 署名の訴えで対話次つぎ **山形市**
9条改憲NOやまがた県民の会は山形市で1月19日、「憲法改悪を許さない全国署名」を呼びかける宣伝・署名行動に取り組みました。
「今の政権は私たちの味方ではない。憲法9条は変えてはいけない」「岸田首相が前のめりになっている『憲法改正』は『憲法改悪』だ。9条変えて『戦争する国』にすることなどとんでもない。沖縄の米軍基地はなくすべき」「日本が中国や北朝鮮に軍事で対抗することでいいのか」などと市民と対話が次つぎ交わされ、署名しました。

福島 新成人に「平和と憲法守ろう」とアピール **白河市**

白河憲法共同センターは1月9日、白河市の成人式会場前で新成人たちに「命とくらし、平和と憲法を守ろう」と呼びかけ、「憲法改悪を許さない全国署名」の協力を呼びかけました。行動には13人が参加し、「愛する人を戦場に送らない！」「戦争NO！ 9条守れ！」の横断幕を掲げアピールしました。

「憲法守れ！」と新成人が声援を寄せる場面もありました。

千葉 コロナ禍から宣伝再開など行動次第 **千葉各地で各団体**

千葉県市川市、浦安市の各団体が様々な行動を繰り広げています。

戦争をさせない1000人委員会・いちかわは昨年12月3日にはJR本八幡駅北口（市川市）で6人が参加し、交替でスピーチを行い、チラシを配布、「憲法改悪を許さない全国署名」を訴えました。寄せられた署名は12でした。今年1月3日にはJR下総中山駅前（船橋市）で10人の参加で行動、署名8が寄せられました。

同会はコロナ禍のもと、昨年はほとんど行動できずにいましたが、新しい署名が提起されたことをきっかけに、呼びかけに応え12月から「3の日行動」を再開したものです。

【情報・写真は「戦争をさせない1000人委員会・いちかわ」片岡さん】



(写真は1月3日、下総中山駅前の宣伝)



(写真は2021年12月3日、JR本八幡駅北口前の宣伝)

市川・浦安市民連合は1月5日午後、JR新浦安駅前でアピール活動を行い、「憲法改悪を許さない全国署名」を呼びかけました。16人が参加しました。行動では、8人がリースピーチ、フライヤー（「民意は、改憲を望んでいない」）130枚の配布、日本国憲法全文の朗読などを行いました。寄せられた署名は16でした。

総選挙の候補者だった立憲民主党の矢崎堅太郎さんも参加し、「5区市民連合とともに、憲法を守っていきたい！」とアピールしました。

1月15日には市川教育九条の会のメンバーがJR本八幡駅前で、1月16日には革新懇話会市川の人たちがJR市川駅前で「憲法改悪を許さない全国署名」の行動を取り組んでいます。

【以上は市川市・大滝さんからの情報】

埼玉 出足早く 改憲反対・松の内デモ 戦争させない！埼玉の会

戦争させない！埼玉の会は、「新年を出足早く」と正月松の内7日に改憲反対デモを取り組み、「憲法改悪を許さない全国署名」を呼びかけました。

デモ出発前の集会のリレートークでは口々に、「防衛費大増額反対、社会保障や教育費、コロナ対策に回せ」「参院選で改憲勢力を少数に追い込もう」「子どもたちに戦争する国など渡せない、参院埼玉選挙区を改憲勢力に牛耳らせない」「署名で改憲勢力を包囲しよう」などとアピールしました。

デモ終結地点のJR浦和駅東口で、全国署名を呼びかける宣伝を行いました。

東京 市民の力で憲法守り生かそう 名護市長選勝利を

—17日、19日連続国会前行動、ウイメンズアクション、合同街頭宣伝—
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会と9条改憲NO！全国市民アクションは1月19日、衆議院第2議員会館前で2022年初、74回目となる国会行動を開きました。

コロナ第6波まん延のなか感染拡大に注意しつつ600人が参加しました。

小田川義和さん（憲法共同センター）の主催者あいさつの後、山岸一生立憲民主党衆院議員、山添拓日本共産党参院議員、新垣邦男社民党衆院議員、大石あきこれいわ新選組衆院議員、伊波洋一沖縄の風参院議員があいさつしました。市民のリレートークでは、女性による女性のための相談会・吉祥眞佐緒さん、市民連合・長尾詩子さん、ふじさわ九条の会・島田啓子さんが発言。行動提起は北村智之さん（1000人委員会）が行いました。司会は菱山南帆子さん（9条壊すな！実行委員会）でした。

発言した人たちは口々に、岸田政権による第6波を招いたコロナ対策失政を糾弾し、前のめりの改憲意欲を批判しました。23日投票の名護市長選挙でオール沖縄の岸本ようへい候補を勝利させるためにあらゆる活動を、と呼びかけました。寒風の中参加者は、拍手で訴えに応えました。

コロナ対策急げ！改憲の場合か！ 全国署名推進を訴え 国会開会日行動
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会と9条改憲NO！全国市民アクション、共謀罪NO！実行委員会が呼びかけた「改憲発議反対！辺野古新基地建設中止！敵基地攻撃能力保有反対！防衛予算拡大するな！いのちと暮らしと営業を守れ！1・17国会開会日行動」が、第208通常国会開会日の1月17日、衆議院第二議員会館前を中心取り組みました。昼休みのこの行動には300人が参加しました。

石垣のり子立憲民主党参院議員、田村智子日本共産党参院議員、福島みずほ社民党参院議員、伊波洋一沖縄の風参院議員が参加しあいさつしました。

辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会首都圏グループの毛利孝雄さん、野党をつなぐ会@東京の鈴木国夫さん、共謀罪NO！実行委員会の角田富夫さん、改憲問題対策法律家6団体連絡会の飯島滋明名古屋学院大学教授が発言しました。

行動提起した高田健さんが、「改憲勢力は憲法審査会を毎週開催し、憲法を早く変えようとしている。新たな署名が始まった。いっそう運動を強め、改憲阻止のたたかいを広げよう」と訴えました。

改憲ストップ！名護市長選・岸本ようへいさんを応援！ 合同宣伝新宿駅西口
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会と9条改憲NO！全国市民アクションは1月20日、今年最初の合同街頭宣伝・署名行動を取り組みました。新宿駅西口の行動には寒風について45人が参加、「憲法改悪を許さない全国署名」17人分が寄せられました。

行動では市民6人がリレートークで発言。参加者は横断幕やプラカードを掲げ、署名を訴えました。リレートークでは通常国会が始まっている中、コロナまん延について岸田政権に真剣な対策を要求、改憲前のめりを批判しました。投票日が23日に迫った沖縄・名護市市長選で岸本ようへいさんの勝利を呼びかけました。

次の合同宣伝・署名行動は2月17日(木)18時から同所で行われます。

改憲やめてください！ 命を守って！ イトシア前ウイメンズアクション
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会は1月14日、ウイメンズアクションの宣伝・署名行動を東京・有楽町イトシア前で実施しました。

「憲法変えてる場合じゃない！女性たちみんな、つながろう」の横断幕を中心に、26人が参加しました。寄せられた「憲法改悪を許さない全国署名」は4人。

参加したウイメンズアクションで活動する女性や年末年始に取り組まれた女性による女性のための相談会のスタッフ、国会議員らが、改憲への意欲を繰り返し述べる岸田首相を批判、コロナで女性の命と暮らしが深刻な状況に置かれていることを告発、今こそ憲法を生かそう、立場をこえて声をあげようなどと訴えました。

次回のウイメンズアクションは、2月22日(火)18時から同所で行われます。

福井 野党代表も参加して宣伝行動

福井駅

戦争する国づくり反対！福井総がかりアクションは1月16日、JR福井駅西口前でスタンディング宣伝を行いました。

行動には立憲民主党、日本共産党の代表が参加し、市民とともに訴えました。

大阪 憲法改悪許さない！ カジノではなくコロナ対策 参院選勝利を

「憲法改悪許さない！カジノではなくコロナ対策拡充！いのち・くらし・営業・雇用守れ！」と国会開会日の1月17日、大阪市北区の淀屋橋で宣伝行動が取り組まれました。行動には19人が参加し、スピーチとビラ配布を行い、スタンディング宣伝、「憲法改悪を許さない全国署名」への協力を呼びかけました。行動したのは国民大運動大阪実行委員会、安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会、大阪憲法会議の3者。

大阪の9の日パレード市民の会は1月9日、大阪市北区で集会とパレードを行いました。出発集会で自由法曹団・杉島幸生弁護士が「参院選では、市民と野党の共同で勝利し、改憲策動にストップを」と呼びかけました。参加した43人は、若松浜公園から大阪駅前第2ビル前まで「好き！憲法のこころ」と大きく書いた横断幕を掲げて行進しました。

愛媛 9条守れと「憲法改悪を許さない全国署名」訴え 松山市

憲法をまもる愛媛県民の会は1月9日、松山市で2022年初の定例宣伝・署名行動を取り組みました。行動には7人が参加、コロナまん延で明らかになった不平等な日米地位協定改定や戦争をしないことを宣言した9条の意義などを訴え、「憲法改悪を許さない全国署名」への協力を訴えました。

徳島 「9条は守らんとな」スタンディングに市民の声 徳島駅前

九条の会徳島は1月9日、JR徳島駅南の国道交差点で「憲法9条改憲許すな！」などの横断幕やプラカード掲げスタンディング宣伝を行いました。この日「宵えびす」で市民が行き交う中、「9条は守らんとな」などの声もかけられました。